

- 問1 江戸時代、仏教や儒教などの外来思想の影響を受ける前の、日本本来の考えや歴史を研究した学問を何という？
- 問2 江戸時代に、街道や宿場を利用して手紙や荷物を運んだ専門の運送手段を何という？
- 問3 江戸時代に日本と朝鮮の間で定期的に行われた、外交や文化交流を目的とした使節団を何という？
- 問4 江戸時代に人形浄瑠璃の脚本を書き、庶民の間にこの芸能を広めた劇作家は誰？
- 問5 フランス革命の際、人は生まれながらにして自由で平等な権利を持つことをうたった文書を何という？
- 問6 江戸幕府の初代将軍で、日光東照宮に神として祀られている人物は誰？
- 問7 江戸幕府が、大名に対して江戸と領地を1年おきに往復させ、妻子を人質として住まわせるように義務づけた制度を何という？
- 問8 寛政の改革が行われた時期はいつ？
- 問9 江戸幕府が日本沿岸に近づく外国船を、理由を問わず砲撃して追い払うために1825年に出した法令を何という？
- 問10 江戸幕府において、征夷大將軍がその地位を保ちつつ統率した、全国の武士の集団を何という？
- 問11 江戸時代中期に老中となり、株仲間を公認して運上金や冥加金を徴収する経済政策を行った人物は誰？
- 問12 『富嶽三十六景』を描いた、江戸時代を代表する浮世絵師は誰？
- 問13 江戸時代後期の町人文化において、庶民の生活や風俗、風景などを描いた絵画芸術を何という？
- 問14 産業革命を経て工業力が飛躍的に高まり、イギリスが自称あるいは他称された呼び名を何という？
- 問15 特定の集団のみが、ある物事を他を排除して行うことを何という？
- 問16 江戸と大坂を結ぶ主要な海上輸送船として、北前船とともに活躍した船を何という？
- 問17 16世紀に、日本がスペインやヨーロッパの諸国と行った貿易を何という？
- 問18 1549年に日本にキリスト教を初めて伝え、江戸時代の禁教のきっかけとなった人物は誰？
- 問19 江戸幕府が整備した、江戸と京都などを結ぶ主要な5つの街道の総称を何という？
- 問20 徳川家康が政権を開き、後に全国支配の拠点となった場所はどこ？
- 問21 1840年、清がイギリスと戦い、その敗戦が日本の外交政策にも大きな転換を迫るきっかけとなった戦争を何といいますか？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 国学	古事記や日本書紀、万葉集などの古典を丁寧に読み解き、日本独自の精神や歴史を究明しようとする学問を国学と呼びます。本居宣長がその代表的な人物として知られています。
問2	答え 飛脚	飛脚は、道中でリレー形式あるいは特定の人が走り抜ける方法で、手紙や荷物を輸送しました。幕府公認の継飛脚のほか、民間人向けの大名飛脚や町飛脚などが存在し、街道を駆け抜けて情報を各地に届けました。
問3	答え 朝鮮通信使	朝鮮通信使は、数100人規模の行列で江戸へ向かい、儒教の教えや最新の文化・学問を日本に伝えました。日本側はこれを盛大に迎え、各地で筆談や学問交流が行われました。
問4	答え 近松門左衛門	近松門左衛門は、人形浄瑠璃の作者として活躍しました。彼は実際の事件を題材に、義理や人情の板挟みに苦しむ庶民の姿を描き出しました。特に、浄瑠璃語りである竹本義太夫と組み、その作品は多くの大衆を感動させました。
問5	答え 人権宣言	1789年に採択されたこの宣言は、人間は自由かつ平等な権利を持って生まれ、それらの権利は国家によって保障されるべきだと主張しました。フランス革命の精神である「自由・平等・博愛」を象徴する重要な文書です。
問6	答え 徳川家康	徳川家康は江戸に幕府を開き、武家諸法度などの制度を整えて幕藩体制を確立しました。死後、遺言に従って日光に埋葬され、東照大権現という神号が贈られました。日光東照宮は、徳川家の権威を示すために豪華に造営されました。
問7	答え 参勤交代	江戸時代の幕府が大名に対して行った軍事・政治的な支配制度です。大名は一定の期間を江戸で過ごし、妻子を江戸に居住させることを義務づけられました。これには多額の費用がかかるため、各藩は経済的に疲弊し、幕府に反抗する余力がなくなりました。
問8	答え 18世紀後半	18世紀後半の1787年、老中に就任した松平定信によって「寛政の改革」が開始されました。定信は、厳しい儉約を求めるとともに、飢饉への備えとして困米を奨励しました。また、朱子学以外の学問を制限する寛政異学の禁を行い、道徳による政治の安定を目指しました。
問9	答え 異国船打払令	1825年、幕府は外国船を警戒し、漂流民の保護などの例外を除いて、見つけ次第砲撃して追い払うことを徹底させました。これは強硬な姿勢を示すことで、外国船を寄せ付けないための措置でした。
問10	答え 武家	武家は將軍を頂点とした厳格な身分制度の中で政治・軍事の担い手となり、江戸幕府の支配体制を構成しました。幕府は「武家諸法度」を定めて諸大名や旗本、御家人などの武家を厳しく統制しました。
問11	答え 田沼意次	田沼意次は、商工業者の同業者組織である「株仲間」を積極的に公認しました。それによって幕府は「運上金」や「冥加金」という税を徴収し、財政収入を増やそうと図りました。また、銅や真鍮の輸出を奨励するなど、積極的な重商主義政策を推進しました。
問12	答え 葛飾北斎	葛飾北斎は、各地から富士山を眺めた景色を描いた『富嶽三十六景』で、浮世絵の中に「風景画」というジャンルを確立しました。大胆な構図と、輸入染料「ベロ藍」を使用した鮮やかな青色が特徴で、当時の人々に衝撃を与えました。
問13	答え 浮世絵	：浮世絵は、当時の流行や風俗を題材にした木版画です。美人画や役者絵から始まり、江戸時代後期には歌川広重や葛飾北斎により風景画が人気を集めました。
問14	答え 世界の工場	イギリス製の機械製品や綿製品が世界中に輸出されたため、当時のイギリスは「世界の工場」と呼ばれました。その強大な工業力は万国博覧会などで世界中に誇示され、国際経済の主導権を握ることとなりました。
問15	答え 独占	独占とは、ある商品やサービスの供給において、他者が参入することを許さず、特定の組織のみが営業できる権利を持つことを指します。株仲間などが幕府から公認を得ることで、特定の都市や市場での販売権を独占し、強力な経済基盤を築きました。
問16	答え 菱垣廻船	菱垣廻船は、その名の通り船の側面にある垣根状の装飾から名付けられました。大坂から江戸へ日用品や加工品などを定期的に運ぶ重要な輸送手段として重宝されました。後に、酒などの輸送を専門にする樽廻船も登場し、江戸への供給を支えました。
問17	答え ポルトガル	ポルトガル人は1543年に種子島へ漂着し、日本に鉄砲を伝えました。また、フランシスコ・ザビエルらによってキリスト教も日本に伝わりました。これらヨーロッパ諸国との貿易を、当時の日本人は南蛮貿易と呼びました。
問18	答え フランシスコ＝ザビエル	フランシスコ＝ザビエルはスペイン出身のイエズス会宣教師で、1549年に鹿児島に上陸しました。当時の戦国大名の中には、貿易の利益や新しい知識を得るために布教を保護する者もいました。これが日本におけるキリスト教の始まりです。
問19	答え 五街道	五街道は、江戸の日本橋を起点として東海道、中山道、日光道中、奥州道中、甲州道中の5つを指します。街道には宿場が置かれ、本陣などの宿泊施設や継飛脚の制度が整えられました。
問20	答え 江戸	家康は、かつては寒村であった江戸を大規模な土木工事によって整え、城下町として整備しました。参勤交代の制度により、全国から大名や商人が集まる巨大都市へと成長させました。
問21	答え アヘン戦争	清政府がアヘンの取り締まりを強化したことに対し、イギリスは武力を行使しました。近代的な兵器を持つイギリス軍に対し、清は圧倒的に敗北し、不平等な条約を結ぶこととなりました。